

百里基地対策特別委員会 会議録

令和4年3月10日(木)本会議終了後
小美玉市役所 3階 議会委員会室

小美玉市議会

百里基地対策特別委員会

令和4年3月10日(木) 本会議終了後
小美玉市役所 3階 議会委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 執行部あいさつ

4 協議事項

- ① V-22 の安全性に関する広報動画(の視聴)
- ② 百里基地 令和3年度訓練実績、事故報告
- ③ その他

5 閉 会

出席委員（6名）

1番	戸田見良君（副委員長）	7番	植木弘子君
8番	石井旭君（委員長）	11番	長島幸男君
14番	小川賢治君	16番	田村昌男君
17番	荒川一秀君（議長）		

欠席委員（3名）

2番	香取憲一君	12番	岩本好夫君
18番	市村文男君		

付託案件説明のため出席した者

市長	島田穰一君	副市長	岡野英孝君
都市建設部長	小島謙一君	基地対策課長	菅具隆君
基地対策係長	真家広幸君		

議会事務局職員出席者

書記 深作治

午後 1時00分 開会

○副委員長（戸田見良君） それでは、ただいまから、百里基地対策特別委員会を開催いたします。

初めに、委員長からご挨拶いただきます。石井委員長お願いいたします。



◎開議の宣告

○委員長（石井 旭君） 本会議に続きまして、お忙しい中、ご苦労さまでございます。

また、執行部につきましては、午後1時からということで、本当に申し訳ありませんでした。

百里基地対策特別委員会ということで、オスプレイが初めて飛来してからは、そのあとは来ていないという情報は聞いていまして、執行部のほうでもいろいろ防衛省と折衝してくれているということで、ありがとうございます。そういう中の訓練の状況とか、事故があったということでもありますので、その2点について、執行部のほうから説明をいただきまして、皆さまのご意見をいただいて進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。ご苦労さまでございます。

○副委員長（戸田見良君） ありがとうございます。

続きまして、執行部挨拶、島田市長お願いします。

○市長（島田穰一君） それでは、委員の皆さん、大変お忙しい中、特に本会議のあとということで、午後1時からの百里基地対策特別委員会ということで、開催誠にご苦労さまでございます。

ただいま、委員長から話ありましたように、過日のオスプレイ飛来以来、協定書の要望等々もございました。それについて防衛省と折衝して、こんにちがあるわけでありませうけど、なかなか正解な回答がということで、難しいところがあるわけでありませうし、また、防衛省の部長が直接周辺基地整備協議会の会長と会談をするようなことも何度かあったということでございます。いろいろ現時の環境、そして、防衛省の管内と調整をしながら、こんにちがあるということでもありますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。ご苦労さまです。

○副委員長（戸田見良君） ありがとうございます。

それでは、協議に入ります。

協議の進行については、石井委員長お願いします。

○委員長（石井 旭君） それでは、本日の関係資料につきましては、スマートディスカッションに保存されています。準備はよろしいでしょうか。

それでは議事に入ります。

「① V-22の安全性に関する広報動画」について説明をお願いします。

菅具基地対策課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） 基地対策課から説明させていただきます。着座にての説明で失礼いたします。

まず、現在、陸上自衛隊木更津駐屯地に暫定配備されているV-22オスプレイが訓練により百里基地へ飛行して来る件ですが、冒頭にお話しもありましたが、昨年8月に初飛来があった以降、本年2月末までに飛来したという事実はございません。

では、何故その後に百里基地へ来ないのか、北関東防衛局へ確認しましたが、あくまで訓練計画に基づいたものであり、特別理由はないとの事であります。さらに以前から訓練日程の情報提供を求めている件についても、要望には応えられないとの回答に変化はなく、訓練元の木更津駐屯地へ問い合わせしても一切教えて頂けませんし、百里基地も情報がないとの事で担当課としても今後の訓練実施が把握できていません。

昨年11月末に石井委員長をはじめ、百里飛行場周辺整備協議会役員や周辺4市町を含めて木更津駐屯地を視察したことは、12月特別委員会でご報告しました。視察ではV-22の任務や訓練の安全確保、整備点検には最大限留意しているとありましたが、説明時に配布された資料等がなかったためお示しすることができませんでした。

インターネット検索すると、陸上自衛隊HPに「V-22の安全性に関する広報動画」が公開されております。視察説明と同様のものとなっていますので、ここでご覧頂きたいと思います。

〔～YouTube視聴～〕

○基地対策課長（菅具 隆君） 説明に戻ります。V-22航空機については、開発期及び米軍に配備された後にも大事故を起こしたニュースが拡散しています。飛行そのものが不安視され社会的注目を集めている現状にあります。今般、自衛隊が導入するにあつては、当然に機体の安全性等を分析検討しており、それらを検証・確認して正式配備を決定したものであると防衛省は公表しています。このビデオも陸上自衛隊公式のもので、実際に運航管理の任務に従事している隊員の言葉で安全性や信頼性を広く理解して頂くためのものとして紹介させて頂

きました。

陸自V-22航空機については、令和2年7月から木更津駐屯地へ暫定配備され、5年以内（令和7年まで）を目標に佐賀空港へ正式配備するために、佐賀市と十分にコミュニケーションしながら計画どおり進めているとしています。また、本年1月末には岸防衛大臣が木更津市を訪問し、実際にV-22へ搭乗して安定飛行を確認したとの報道もありました。

昨年夏に訓練計画が示されたのは、百里基地、海自館山航空基地、陸自東富士演習場の3ヶ所でしたが、12月には群馬県榛東村の陸自相馬原駐屯地及び演習場が追加され、各地で順次訓練を実施しているようです。

また防衛省は、今月に米軍再編訓練移転に伴う日米共同訓練にて沖縄駐留米軍のMV-22と陸自V-22が東富士演習場や沼津訓練場で訓練を実施する計画であるとしています。本来の目的である南西諸島への部隊強化とする島嶼防衛における緊迫した情勢、さらには災害救援に対処できる能力の向上に必要な訓練任務は今後も継続されるものとして理解しながら、引き続き防衛局をはじめ木更津市や館山市との必要な情報交換により、周辺住民に配慮した基地対策に尽くして参りますので、ご理解頂きますようお願いいたします。

説明を終わります。

○**委員長（石井 旭君）** 説明が終わりました。これらについて、何かご意見ご要望あればお願いいたします。

[「発言する者なし」]

○**委員長（石井 旭君）** ないようですので、続いて、「② 百里基地 令和3年度訓練実績、事故報告」について説明をお願いします。

菅具基地対策課長。

○**基地対策課長（菅具 隆君）** 配付しました資料2. 百里基地における令和3年度の訓練実績と事故報告を説明します。

百里基地では、通常において平日のほぼ毎日、所属航空機の訓練飛行が行われております。戦闘機訓練のための離着陸や救難救助ヘリコプターのホバリング訓練、また他の基地からの飛来や茨城空港には民間旅客機の離発着も含めて、基地周辺地区においては絶えず騒音が響き渡っている状態にあります。

周辺住民の方々は、これまでの生活経験上から通常の航空機離着陸等に対して市役所に苦情を入れてくることはほとんどありませんが、休日・夜間の飛行や特別な訓練、特殊な外来機の飛来、または基地行事に伴う見物者の集合の際には数件の問い合わせや苦情が寄せられ

る状況です。そのようなことから、以前から基地に対して休日の飛行や騒音等で周辺住民に影響のある訓練は、その予定を早めに知らせていただくよう要望しており、情報提供がされております。

P1-2の訓練実績一覧は、百里基地からの訓練や任務飛行等の事前通知をまとめたものです。基地上空での訓練で最も騒音影響のある模擬空対地射爆撃訓練（AGG訓練と呼ぶ）は、ほぼ毎月で予定され、10月の中止がありました。年度内10回の実施となります。また夏の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開会・閉会における警戒飛行が夜間に実行されたほか、12月には基地開庁記念行事に伴う他の基地からの航空機飛来など、休日飛行が多い1年でありました。

さらには、3年半ぶりの米軍再編訓練移転：日米共同訓練が実施され、米軍岩国基地からの戦闘機が滞在することにより、北関東防衛局の現地対策本部から毎日訓練状況の報告が入る等しました。その他、基地内での航空機救難消火訓練等が例年どおり数回行われております。

これら訓練等の予定は、現在では基地側から積極的に情報提供されており、事前通知があり次第、百里基地対策特別委員会の皆さまや地元協議会へ即時にお知らせをするとともに、基地周辺の騒音区域内26地区の外、小川地区の全戸に対して回覧周知することでご理解が得られるよう努めているものでございます。

P3をご覧ください。続いて、事故報告についてですが、今年度、百里基地航空機等の事故は、4月6日、所属F-2戦闘機の部品落下としてあり、直近までで1件であります。常日頃から精密な点検整備と安全飛行を厳守する自衛隊組織として、百里基地の運用管理も例外ではありません。事案の大小に限らず、部品落下等で周辺住民に大きな被害が発生する事のないよう、未然防止と訓練の安全に万全を期するよう引き続き申し入れをしていくものであります。

関連事項として、今年度中に他の基地で起きた重大事故ですが、福岡県築城基地のF-2戦闘機には、8月に主翼部の金属カバーの部品落下がありました。さらに10月には任務飛行中に操縦座席を覆う風防キャノピーが離脱し付近山中に落下、操縦士は緊急宣言のもと基地に帰還したというものです。

これらの件については、同じF-2戦闘機が百里基地にも配備されているので、基地対策課より市長への報告と了承を得て、基地に対して点検の徹底と安全飛行について口頭で申し入れを行いました。

また、1月末日に石川県小松基地のF-15戦闘機が夜間訓練のため離陸した直後に海へ墜落し、優秀な操縦士2名が殉職された事故が発生しました。事故原因が操縦士によるものか機体そのものであったかは、現在調査中のようです。

百里基地には同系種の戦闘機配備はありませんが、改めて所属航空機全般の整備運用に対する安全確保について、別紙資料のとおり基地に対して要請書を提出しております。末尾別紙参照、この要請書の提出にあたっては、小松基地の事故報道を確認し、当面の操縦士等の捜索活動への配慮及び現地の市役所・地元団体の動向を注視しつつ、同じ航空自衛隊基地が所在する周辺の不安等に対処するため、百里基地周辺5市町連絡会として行動したものでありますので、ご報告させていただきます。

なお、資料記載はありませんが、百里基地設置55年間において、これまで航空機事故等により殉職した隊員は22名とされており、毎年秋に基地内での慰霊行事にて幹部や来賓が黙とうを捧げ、献花を行っています。

資料最後ですが自衛隊組織としては毎年7月1日を基準日に「航空自衛隊安全の日」というものがあり、過去の航空自衛隊機の連続墜落事故を機に制定されたもので、当日は最上級幹部からの訓示と訓練飛行における安全について再認識するための教育等が行われることで、緊急発進を除き、全国一斉に訓練飛行が停止される日であるとの事です。

以上で、説明を終わります。

○委員長（石井 旭君） 説明がおわりました。これらについて、何かご意見ご要望あればお願いいたします。長島委員。

○11番（長島幸男君） それでは、つい最近ドンドンと基地のほうから、なんか鉄砲の撃ったようなあれがあったんですが、近所の人になんだろうと、訓練のあれだろうと、ここに書いてあるんですかそれは。

○委員長（石井 旭君） 菅具基地対策課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） つい最近、資料3ページ、3月7日に基地内で不発弾処理訓練というのが行われました。おそらくその爆発音というのが、これなのかなと思います。

○委員長（石井 旭君） 長島委員。

○11番（長島幸男君） わたしも基地のほうの関係だろうということで、お話はしておいたんですが、これはわたしらのほうには連絡はきてるよね。

○委員長（石井 旭君） 菅具基地対策課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） はい。

○委員長（石井 旭君） 長島委員。

○11番（長島幸男君） あと1つ、再確認なんですけど、自衛隊の毎日訓練してるのですが、これの何時から何時まで、それと、昼休みは前から11時30分から12時30分ということで聞いていますが、それはそのような形にいまもなっているのかどうか。

○委員長（石井 旭君） 菅具対策課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） ただいまのご質問、基地の訓練時間についてですけれども、資料手持ちがないので明確ではないのですが、毎年基地の申し入れについては、夜8時以降は飛行は自粛してください。そして、昼の時間帯12時から午後1時までは、飛行しないでいただきたいと要望しております。昼休み時間帯の飛行の自粛につきましては、以前から8月1ヶ月は守っていただいているところがございます。朝の訓練時間も8時以前に早朝に飛ぶことのないよう申し入れして、いままでも守っていただいていると思いますので、これらにつきましては、引き続き基地のほうに要望していきたいと思っております。よろしくお願ひします。

○委員長（石井 旭君） 長島委員。

○11番（長島幸男君） 通常は、いま、言った12時から午後1時まで。いや12時30分から飛んでるよ。おそらく11時30分から12時30分までじゃないかなと思います。それよく確認してください。前は基地周辺の協議会では、12時から午後1時とか、11時30分から12時30分までという要望が、農家の方は昼休みはずれるのが、そういうような要望はしているんだけど、いま、言ったように、1ヶ月間だけはそういった形で要望どおりにやっていたのですが、通常わたしら見ても12時30からすぐ飛んでいる。それを確認して。あとは、8時以降もエンジン調整じゃなくて飛んでいるんだよね、実際戦闘機が。だからそこらへんも、どういうあれだか。でもね、課長らのところには聞こえないと思うんだけど、地元では戦闘機が飛ぶ音は特に夜は響くからね。結果的に飛んだあと指摘するから、前もってとはできないと思いますが、それらについても8時以降飛んだときはどういう理由か、いま、言ったように8時以降は飛ばないでほしいと要望しているんだから、10時頃もエンジン調整もあるのかな。飛ぶ時もあるんだよね実際、そこらへんお話しといてください。前にもわたし話したんですが、百里基地の場合には苦情が少ないというようなお話を聞いているのですが、実際には、基地まで連絡したり、役所まで連絡するという人はなかなかいないんだよね。わたしらも地区でいろんな話のときにそういう話が結構出んですよ。ですから、みんなにわたしも言っているんですよ。実際はほとんどそういうものは言ったほうがいいよと。言わないと基地のほうはそれで地元民が特別苦情がないというような形になりますので、以上よろしくお願ひします。

○委員長（石井 旭君） 要望でよろしいですね。

○11番（長島幸男君） はい。

○委員長（石井 旭君） ほかにご意見ございませんか。田村委員。

○16番（田村昌男君） お伺いしたいのですが、百里基地周辺に新しく住宅ができたときに、防音対策いくらかの費用は出してもらえないのかな。

○委員長（石井 旭君） 菅具対策課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） 基地周辺住宅の防音工事につきまして、騒音区域内ということで、国からの防音補助としましては、平成元年6月30日までに建築された住宅に対しては対象となっております。それ以降につきましては、国の防音工事対象にはなっておりませんので、県補助ということで、防音の一部助成という制度がございます。

○委員長（石井 旭君） 田村委員。

○16番（田村昌男君） 県のそれはもらえるかもしれないけど、それでは防音の工事をするのに全然足りないんですよ。だから国の防衛省、国からの補助金はないのかという話を随分聞くんですよ。そのへんを検討してもらいたいと思うんですけども、これからオスプレイが百里基地上空を飛んだりしているんだから、これから騒音は増えるから。小美玉市の住民はおとなしいからいろいろ来ちゃうけど、1回認めたらずっと来ちゃうからね。前にも言ったけど、1回認めたらずっと来ちゃうよ。ですから、そのへんよく防衛省とか百里基地に行つて、聞いて、どうもと頭下げて帰つて来るんじゃないかと、もっと強く要望してやってもらいたいと思いますの、以上です。

○委員長（石井 旭君） よろしいですか。いまの、田村委員からあったようなことで、課長のほうと言うか、防衛省とか、6基地なんかとか、そういう申請とか、要望しているのがあれば、今後そういう文言を入れて、次のに入れるような形でいろいろと調べてもらってよろしいですかね。よろしくをお願いします。

ほかにご意見ございませんか。植木委員。

○7番（植木弘子君） 3ページの事故報告につきまして、確認させていただきたいと思います。百里基地の事故におきましては、金属ピン3本ということで、原因の公表というのはされていないのでしょうか。こういったボルトとか瓶なんか年中落ちているという話を住民の方なんかにもよくしているということを耳にしておりますので、たとえ金属ピンで重さ的にはそう重くはないにしても、上空から落下するとどれほどの被害、落下場所によってはどういう被害が出るかというのは分からないことですし、小さなことに関しましても、こういった

ことが原因かというのをきちんと把握しなければ、次の対策に繋がらないことなので、そのへん基地のほうで小美玉市にきちんと報告していただけるような形をとっていただきたいと思います。と思いますが、百里からもどのような報告だったのか確認を含めてお願いします。

○委員長（石井 旭君） 菅具対策課長。

○基地対策課長（菅具 隆君） 今回の百里基地からの事故報告につきましては、上半期、下半期ごとということでの報告があったものとして、結果的に今年度は1件であったということでございます。こちらのほうも、事故があったということは知らせていただいておりますが、その原因について確認はしておりませんでした。おっしゃるとおりです。事故の大小に限らず、こういう部品落下は周辺住民に対しても不安視されるものでございますので、こういう事実があったことについて、さらに担当課のほうから、どういう原因があって、どういう改善をしていくのかということも含めまして、今後基地と連絡をとりあっていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

○委員長（石井 旭君） 植木委員。

○7番（植木弘子君） わかりました。よろしくお願ひいたします。防衛省、また、自衛隊の存在意義というのは、大変日本にとっても重要な任務にあたっただいことではあります。が、それを踏まえた上で当たり前にしてしまっただいいけないと思ひますので、そういった監視というのも変ですけども、自治体としてもそういった役目があるのかなと思ひますので、是非細かいことでも申し訳ありませんが、よろしくお願ひしたいと思ひます。以上になります。

○委員長（石井 旭君） ほかにご意見はございせんか。

[「発言する者なし」]

○委員長（石井 旭君） ないようですので、本日の案件は全て終了しました。副委員長と交代します。

◇

◎閉会の宣告

○副委員長（戸田見良君） それでは、以上で百里基地対策特別委員会のほうを閉会といたします。ご苦勞さまでした。

午後 1時35分 閉会